

輝くろべ通信

発行
とやま生活協同組合
とやま生協 輝くろべ
〒938-0035
黒部市牧野750-1
☎ 0765-33-4515

夏の暑さも和らぎ、秋の匂いや気持ち良い風が感じられるようになりました。9月に入り、大型の台風によるフェーン現象で気温が急上昇することもありましたが、少しずつ過ごしやすくなったように感じます。8月は七夕やかき氷作り、スイカ割りなど夏をたくさん感じて頂けるようなレクリエーションを行いました。毎年恒例の七夕飾りは、利用者様宅の笹を頂き、飾り付けを行いました。家族の健康や、やりたい事、会いたい人など様々な願い事を書いて、飾り付けをする一連の動作は、自然に体を動かすいい機会になりますね。かき氷作りではご自身で氷を削っていただき、好みのシロップをかけて食べました。連日暑い日が続く中で、みなさんおいしそうに召し上がっておられました。

この度は新型コロナウイルス感染症が拡大する事態となり、ご利用者様やご家族様、関係事業所の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。朝、夕と少しずつ肌寒さを感じることもありますが、体調にはお気を

七夕飾り



手作りの短冊と飾りで風流に♪

かき氷



口の中が爽快！！
うまい！！



夏スイカ



とんとん相撲



誕生日会



果物が大好き◎



夏の思い出にスイカ割り



※利用者のプライバシーに配慮し一部ぼかしを入れていることがあります

2022年9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 防災訓練	2	3
4			7	8	9	10 十五夜
11		13	14 折り紙教室	15 お月見	16	17 誕生日会
18	19 敬老の日	20 誕生日会	21	22		24
25	26	27	28	29		



ボランティア募集のお知らせ お気軽にお越しください 問い合わせ:0765-33-4515
 ■お話相手(リモート可) ■読み聞かせ、踊りや演奏、マジックなどの発表や簡単な習い事(習字・絵・体操)



生協10の基本ケア「トイレに座る」

生協10の基本ケア ふだんの暮らし、そのままに。

生協がたいせつにしている介護

- その1 尊厳を護る
- その2 自立を支援
- その3 在宅を支援



このような低いタンスを使います。タンスに手をつくことで、残存能力を活かした自然な動きを促すことができます。そうすれば、少ない負担で立ち上がり、ポータブルトイレに移ることが出来ます。はじめはご本人も苦戦していましたが、だんだん慣れてきた様子です！



とやま生協では、利用者様が楽しく生き生きと在宅生活を送れるよう「生協10の基本ケア」に取り組んでいます。「生協10の基本ケア」は、全国の生協の福祉事業で取り組まれています。「トイレに座る」も取り組み項目の一つです。おむつをしてベッドで寝たきりではなく、いつまでもトイレに座ってゆっくり用を足すことは誰でも望むことだと思います。そのために利用者様に合わせた支援に取り組んでいます。先日、病院を退院された利用者様で、入院中は寝たきりだった方が、「トイレに座る」ことを目標として、一緒に取り組んでいるところです。まずは、ベッドから起き上がり、ポータブルトイレで用を足すことから練習をしています。